

# 三井住友銀、中南米で加速

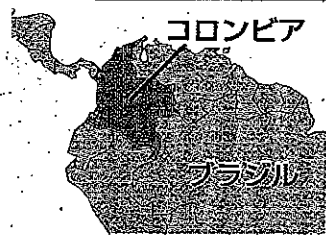
## コロンビア大手行と提携

### CDM案件を発掘

#### 排出量取引

三井住友銀行はコロンビアのバンコ・デ・クレディト銀行、コロンビア日本商工会議所と提携し、中南米における二酸化炭素(CO2)など温室効果ガスの排出量取引事業を加速させる。邦銀で同国の商業銀行と包括提携するのは初めてという。調印は首都ボゴタで現地時間26日(日本時間27日未明)。これまでのブラジルとペルーでの排出量取引事業に加え、コロンビアでの小規模水力発電やバイオマス発電など排出量関連プロジェクトを日本に紹介し、日本企業の温暖化対策支援を本格化させる。

コロンビア日本商工会議所を発掘し、ブラジル三井住友銀行に紹介する。事業を指す。バンコ・デ・クレディト銀行はCDM用調査を担当するほか、必要に応じてプロジェクトへの融資も手がける。



コロンビア  
ブラジル

【用語】クリーン開発メカニズム(CDM) 温室効果ガスの削減を定めた京都議定書の目標達成に向けた補助手段の一つ。先進国が資金や環境対策・省エネ技術の支援などを通じて、途上国で温室効果ガスの排出削減につなげた場合、その排出削減量に応じてクレジット(排出権)が発行される。先進国は獲得したクレジットを自国の削減目標の達成に利用できる。

トヨタ自動車やヤマハ発動機、マツダなど日系企業も多く進出している。三井住友銀行では3月から排出量購入と国連児童基金(ユニセフ)への寄付により企業の温暖化対策を支援するプログラムを始めるなど、排出量ビジネスを多角的に展開している。今後は中南米市場での優位性を売り物に、排出量プロジェクトに投資するファンドの組成や排出量を組み込んだ金融商品の開発など日本企業の温暖化対策支援を本格化させていく考えだ。

ブラジル三井住友銀行は国連申請書類の作成や登録などプロジェクトのCDM化支援を担当。三井住友銀行は日本企業にコ

ロンビアの排出量ビジネスを紹介する。バンコ・デ・クレディト銀行はコロンビア第4位の商業銀行で同国内に70の店舗を持つ。コロンビア日本商工会議所の主力銀行を務めるなど日系企業との取引も多い。コロンビアは人口約4000万人。ニッケルや鉄、銅、金、白金、マグネシウムなどの金属鉱床を持つ。排出量プロジェクトに投資

**Microsoft**  
Microsoft Office 2008  
4/24(木) 東京ミッドタウン ホールA  
www.nikkau.co.jp/msnk

# 認証と電子マネー1枚に

## 自治体・金融向け 凸版がICカード

凸版印刷は1枚で情報セキュリティシステム一客管理、電子マネー機能の認証とオフィスの入退管理にデュアルインターフェイス方式を採用。4月に1万枚、2010年度は5000枚で売上高2億5000万円を予定している。

# MEMS 製造コスト80%減

## MEMS 製造コスト80%減

鷹羽産業(大阪市住吉区、阪本行社長、06・6693・2703)は、兵庫県立大学、ナノクリエイト(兵庫県姫路市)と共同で、新たな微小電気機械システム(MEMS)製造工程の確立を目指す。

特殊印刷を手掛けるMEMSの新製造技術

関に導入実績がある。ただ、データの読み取り書き込み装置(リーダーライター)には、端子に接触して通信する接触型ICカードを使っているため、電波を使う非接触型ICカードを主に使う入退室の管理や、倉庫や売店で使うための電子マネー機能を目指すという。

【注】鈴鹿医療科学大学保健衛生学部の鈴木郁功学部長らの研究グループは、焼酎から抽出したアミノ酸原液を主原料に開発を進めている発毛液によるマウス実験で発毛効果を確認した。実験開始から5週間で、皮膚塗布の場合にマウスの体毛が平均10.2倍、皮膚塗布と経口投与を組み合わせた場合には10.3倍伸びたという。この研究成果は横浜市中で開催中

確認